

成長ベンチャーに訊く

人気シリーズ復活!

人材ベンチャー企業のトップに訊く、事業拡大とともに進化するオフィスと、今、求められるワークプレイスとは?

今でこそ一般的な「一円起業」に代表される少額資本による企業設立だが、2006年4月の新会社法施行までは、株式会社設立に1000万円の資本金が必要など、そのハードルはかなり高いものだった。弊誌では、同法施行に向けたベンチャー起業の高まりを受け、「成長ベンチャーに訊く」と題する特集をシリーズ化。2005年冬季号の第1回サイボウズから、世界展開までも果たしリサーチ会社大手に成長したマクロミル、この10月にZOZOと社名を変えるスタートトゥデイ等々、毎号、ベンチャー企業の社長・経営陣にご登場いただき、企業設立から成長に伴うオフィスの変遷と、その時々のお話を語っていただいた。

それから13年、今、巷で語られるホットな話題は、「若年ワーカーの意識変化」「人手不足」「働き方改革」。それら課題解決のヒントとして、この人気シリーズ「成長ベンチャーに訊く」の連載を復活させる。第1回目となる今号は、それぞれが特色のあるサービスを展開する人材ベンチャー4社の経営トップにご登場いただき、各社のオフィス戦略と、今、求められるワークプレイス像を訊いた。



株式会社 リアライブ

「入社3年後のミスマッチをなくす」を企業理念に様々なメニューで中小企業向け新卒採用支援を展開



代表取締役兼CEO 柳田 将司氏



株式会社 UZUZ

新卒至上主義な日本の人材サービスへの挑戦として、既卒・第二新卒など、若手人材の就職活動をサポート



専務取締役 川畑 翔太郎氏



株式会社 イマジンプラス

パソコン説明員の育成からスタートした人材サービス22年を経て、総合人材派遣会社へと成長



代表取締役社長 笹川 祐子氏



株式会社 ビースタイル

優秀な人材ながら仕事をあきらめてきた主婦層に注目育児や家事と両立できる仕事を提供する人材サービス



代表取締役会長 三原 邦彦氏